

ステップだより

拠点校：日野市立南平小学校
巡回校：日野市立豊田小学校
令和4年 3月号



一年間、ありがとうございました



今年度の指導も、残りわずかとなりました。今年度も新型コロナウイルスの影響で、先行き不安なことが多い1年でしたが、これまで当たり前だったことを立ち止まって考える機会でもありました。子供たちは、個別学習のお話タイムや小集団活動の会話の学習を通して、日々感じていることや考えていることを話してくれました。「コロナが落ち着いたら何がしたい？」の話題では、「家で友達とたくさん遊びたい。」「田舎のおいしいちゃん、おばあちゃんの家に行きたい。」等と答える子供たち。コロナ前の当たり前だった生活を、待ち遠しく感じていることに気付かされます。何か答えを求めるのではなく、話すことで気持ちが整理されることがあります。少しの時間でも話をじっくり聞くことは大切だと感じます。

最後になりますが、保護者の皆様にはステップ教室の指導に、ご理解・ご協力いただいたことに深く感謝申し上げます。毎週の連絡帳でのコメントや面談でのお話等からお子さんの家庭での様子を知ることができ、ステップ教室での指導に役立てることができました。1年間、ありがとうございました。

3月の予定

3/7(月)～3/11(金) 個別指導期間



★感染拡大防止のため指導を休止しておりましたが、3/7(月)～3/11(金)の期間に個別指導を1時間行います。通常の指導曜日に行う予定ですが、時間割等の関係で変更になる場合や欠席などの状況により指導ができない場合もありますのでご承知おきください。

3/14(月)～18(金) ステップ教室 個人面談

★面談の希望調査票のご提出、ありがとうございました。
各担当の方から、日時のご連絡をさせていただきます。



1～5年生の保護者の皆様へお知らせ

ステップ教室で使用していた連絡ファイル（黄色いファイル）は次年度も使用します。
ご自宅での保管をお願いいたします。

<フレンドタイムではこんなことをしました♪>

【ビックリバーシ】

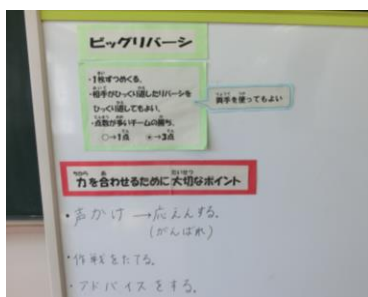
ビックリバーシは、床に特製リバーシを広げ、自分のチームの色にひっくり返していくチーム戦の活動です。より多くの点をとるために、チームのメンバーと力を合わせていきます。星マークが描かれているリバーシは3点、それ以外のリバーシは1点です。ただ枚数を多くひっくり返すだけでなく、得点の多いチームの勝ちとなります。

活動前に、どうしたら勝てるのかをチームで話し合いました。「素早く動く」以外に、「3点のリバーシを多くひっくり返す」、「1点のリバーシをたくさんひっくり返していく」、「チームの子に3点のリバーシがある場所を教える」等の作戦が出ました。2回戦目では、チームで考えた作戦を意識するだけでなく、「がんばれ」とふわふわ言葉で応援する姿が見られ、どのグループも楽しく活動に参加していました。『力を合わせるために大切なポイント』を確認すると、「応援する」、「アドバイスをする」、「作戦を立てる」等の意見が出ました。チームでの活動を重ねるごとに、徐々にチームとしての意識をもち、自分の考えを伝えたり、友達の意見を受け入れたり、意見を擦り合わせて共有し合う姿が見られるようになってきました。

1点



3点



【昔あそび】

「昔あそびと聞いて思い浮かぶものは何ですか？」と子供たちに聞くと、「凧あげ、こま、けん玉」など、生活科で学習したことや遊びの中、家庭で体験したことを思い浮かべて発表していました。

今回は、目と手や体の協応を高めるために効果的な『けん玉、あやとり、お手玉、羽根つき』の4種類の昔あそびに取り組みました。

「どの昔あそびからチャレンジするか」を聞くと、自分の得意なものから選ぶ子や、あまり経験したことのない遊びに興味をもって取り組もうとする子など様々でした。

けん玉では、「もしかめ」を連続で何回できるかにチャレンジしたり、一つ一つの皿に乗るまでチャレンジしたりと、チャレンジの仕方も子供によって異なりました。また、繰り返し取り組んでもうまくいかない子もいました。この活動は、「できた、できない」ではなく、「チャレンジ」していくことがポイントであることを強調して伝えました。あやとりでは、「お母さんが教えてくれた。」と色々な技を披露する子や、あまり経験したことのない子があやとりの本を見ながら、夢中になって取り組む姿が見られました。お手玉や羽根つきでは、玉や羽根をよく見ながら、一生懸命チャレンジする姿がとても印象的でした。4つの遊び、全てに取り組み、「次は、〇〇にチャレンジしてみたい。」と、意欲的に活動することができました。ご家庭でも、ぜひ親子でチャレンジしてみたいはいかがでしょうか。

